

編輯室より

- 本號には久し振りに佐藤博士と伊場野氏の建築の記事を載せました。共に特徴ある建築です。
- 岡部博士の記事や阿部博士のお話は必ずや讀後諸君の腦裡に何ものをか留めずにはゐないでせう。
- 一度本誌に連載されるやセンセーショナルな記事として各方面に好評を博して居りました岡田技師のカスケード隧道は愈々本號で終結を告げました。
- 北海土功組合の大工事は本誌に掲載の寫眞一個宛に就つても工事として好き参考資料があります、今は唯全體を誌上視察する程度のものです。
- 同工事の美唄川底を通ずる二本のサイホン工事など其施工法は面白い参考と思ひます。
- サイホン工事では目下朝鮮大同江にも其大難工事中のものがあります。
- 大阪都市計畫の寫眞圖譜は誌面の都合上で一回休みます。
- 愈々萬國工業會議が開かれました、我邦土木建築工事の論文も多数に提出されます、實に開關以來の盛儀です、外人五百名、邦人二千七百名の出席會員があります。本誌には會の次第書を稍詳細に掲載しました。

紹介

第八回保線講話會記録

鐵道省工務局

昭和三年十二月六日より三日間東京にて開催せる鐵道省の保線工事に關する研究講話會の記録である内容は加賀山局長の挨拶。村上熊吉氏の太多線建設工事軌條敷設に就て。佐藤赫郎氏のピーターの保守並に修理。岩田正秋氏の北海道に於ける官舎の保守に就て。江加弘毅氏の保線作業と地盤。中原壽一郎氏の橋梁の設計と保守の關係。水島太郎氏の柳ヶ瀬隧道内道床改良工事に就て等である。

特に江加氏の研究は從來等閑視された線路地盤に關する興味あるもので、附圖寫眞等を豊富に蒐集せるは其努力の程も注意すべきである。此等の寫眞圖は一般土木工事に直に参考とすべきものであるから次號より本誌にも紹介する筈である。

混凝土用型枠 附實用表

工學士 野澤房敬著

兼て嚆のあつた野澤工學士の型枠の圖解書が出版された。野澤氏は我國の現場工事に最も理解と經驗のある人で、特に請負業界の工事方面には種々と盡力されたものである。老來筆硯に親しんで歐米の各書を涉獵し、我國の工事實狀に照して編纂されたの

が本書である。

内容は、型枠用の木材、使用の度數、設計と製作、取外し、梁、桁、床、壁、假受柱、型枠構造の明細、型枠費、見積、水對セメント比其他を各細目にわたつて解説圖解されてゐる。

元來混凝土用の型枠は設計の形狀に應じて千態萬様であるから、一々現場の狀況に應じて獨特の判斷と技巧を以て適切なる設計をなすべきものである。故に經濟的な型枠は工事常織の優れた人でないと出來ない。形が似てゐるからと言ふて他の眞似をしてをると飛んだ失敗をする事がある。然し標準的な参考書は必要である。其意味で本書を充分研究したならば現場に就て適切な應用が出来る事と思はれる。本書に就ては、型枠の急所は大概説かれてゐる様である。圖解の多い事も重寶である。説明文の單位を式其儘に記されたのは現場には少し不便である。然し我々は先づ我が工事關係者に最も理解ある好著の一たるを信するものである。

四六判 228 頁、布表紙、定價金貳圓、送料十八錢 日本橋大倉書店發行である。

土木建築	工事畫報 第五卷 第十一號
定價七十錢 (稅二錢)	
毎月一回一日發行 一ケ年十二冊發行	
購 讀 料	
壹 部	七 十 錢 稅 二 錢
參 ヶ 月	貳 圓 稅 共
六 ヶ 月	四 圓 同
一 ヶ 年	八 圓 同
(外國 一 部 稅 共 七 十 八 錢)	
注 文	注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて振替東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便による
昭和四年十月廿六日印刷納本 昭和四年十一月一日發行	
編輯兼印刷發行人	岡崎保吉 東京府北豐島郡長崎町三六二九
印刷所	鷺見文友堂 東京市芝區神明町七六番地
發行所	工事畫報社 東京市麴町區丸ノ内三丁目六番地 (丸ノ内仲通り四號館七號) 電話丸ノ内二六三三番 振替東京七〇貳六五番
大賣捌所	東京堂・東海堂・大東館・北隆館

Marion

マリオン

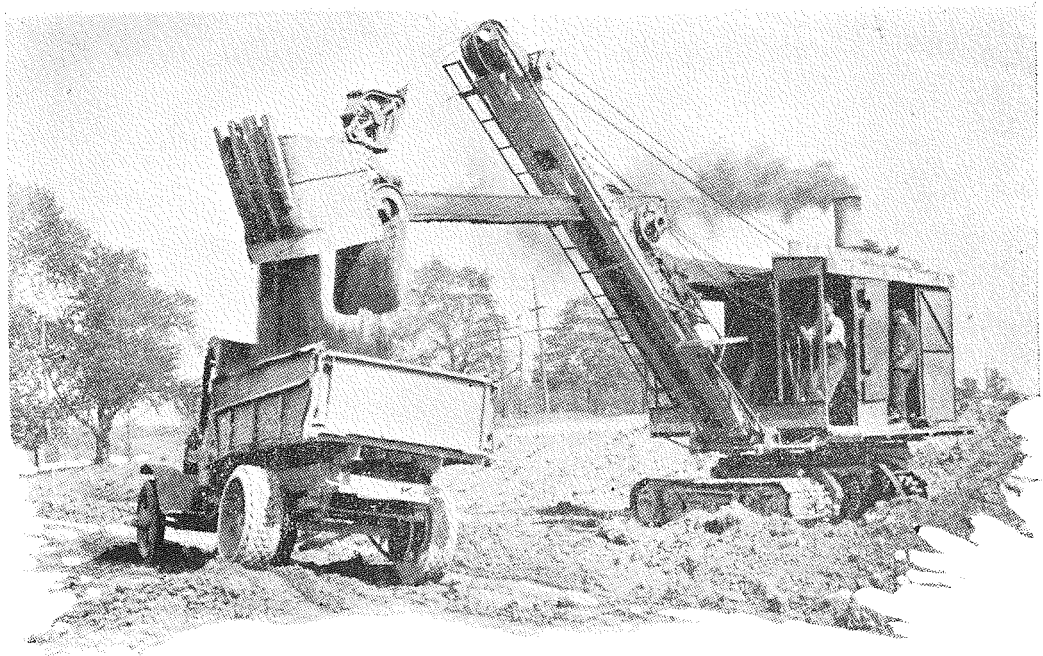
品質ノ優秀世界ニ冠タル

マリオン浚渫機 掘鑿機

ショベル、ドラッグライン、クラムシエル、

クレーン、ドレツチングマシン、各種

動力:スチーム。エレクトリック。ガソリン。ディーゼル・ガソリン-エレクトリック



米國マリオン、スチーム、ショベル會社

一手販賣店

三菱商事株式會社機械部

東京丸ノ内